



緊急テレワークセミナー in 富山県

つづく株式会社 代表取締役 井領明広

井領明広

- つづく株式会社 代表取締役
- 日本商工会議所 専門アドバイザー
- 長野県上田/小諸/佐久市 商工会議所 アドバイザー

広島県神石町出身。妻は長野県伊那市出身。

早稲田大学商学部 卒

NTTデータイントラマートにて大企業向けの基幹システム・ワークフローシステムのコンサルタントを経験。

その後、Fintechベンチャーであるfreee株式会社にて、中小企業向けクラウド会計・給与計算サービスの導入支援チーム、事業戦略・マーケティングを経験。

その後長野県で創業、現在に至る。





日本経済新聞

会社名：つづく株式会社

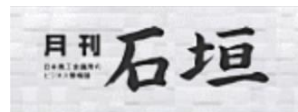
本社所在地

長野県上田市中央6丁目3-41 東郷堂鍛冶町ビル2F

設立：2017年5月

事業内容：

- ・クラウドサービス導入支援
- ・クラウド普及活動（セミナー/委員会活動）



※日本商工会議所発行月刊誌

ASCII.jp



株式会社とりやたまや 佐久



7店舗におけるPOSレジ導入
飲食(7店舗)/従業員:~100名

株式会社ハルタ 上田



人事・経理業務の60%を自動化
家具/建設/不動産/従業員:20~30名

株式会社東郷堂/東郷商事 上田



勤怠管理~給与計算を自動化
新聞販売

株式会社ベジーツ 御代田



労務・経理自動化
農業/従業員規模:30~40
名

木下建工 佐久



勤怠・給与自動化
業種:建設

株式会社アロン 上田



労務・経理の自動化
業種:製造業

トップリバー 御代田



経理・労務の自動化
農業



製造業
(プラスチック成形)
従業員30名

ホテル・温泉
従業員30名

動物病院
従業員15名

食品製造業
従業員4名

不動産・建築
従業員20名

建設業
従業員70名

新聞販売
従業員20名

飲食
従業員100名

米農家
従業員3名

トマト生産法人
従業員20名

建設機械レンタル
従業員10名

リンゴ農家
従業員7名

飲食・食品製造
従業員2名

デザイナー
従業員6名

美容院
従業員 10名

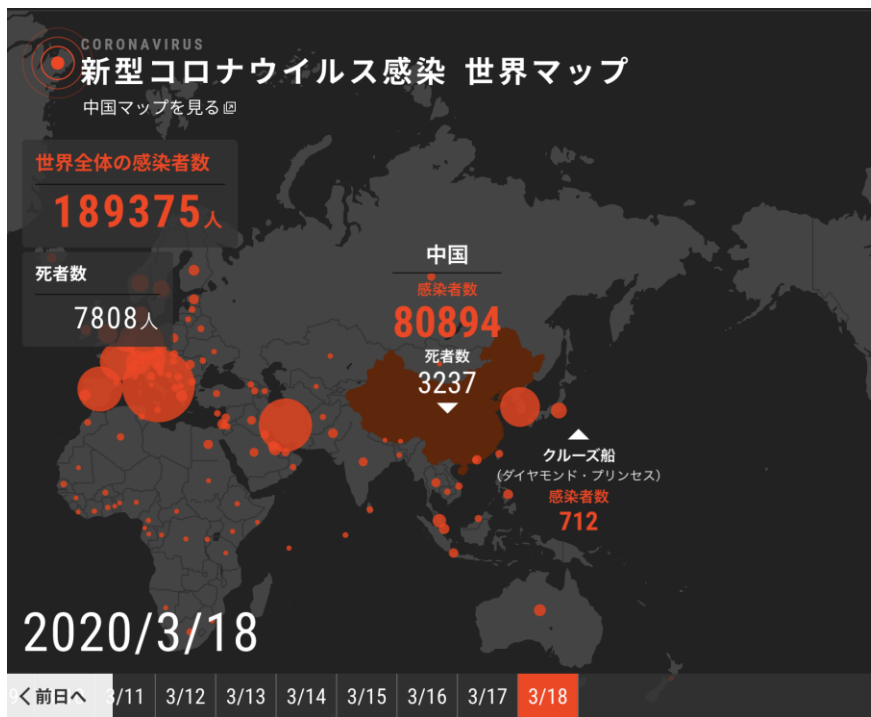
宿泊・ホテル
従業員4名



①現在の状況と背景に関して（総論・概論）

①現在の状況と背景に関して（総論・概論）

コロナウイルス問題によって産業停滞の危険性



新型コロナ、地方の観光地に影響大きく

地域総合 九州・沖縄 関東 静岡 山梨 福岡

2020/2/28 21:30

保存 共有 印刷 共有 ツイート 共有 その他



中国人観光客に人気の観光地の忍野八海。付近の駐車場は観光バスの出入りが激減し、マイカーばかりが並ぶ（山梨県忍野村）

①現在の状況と背景に関して（総論・概論）

コロナに限らず、災害対策(事業継続性)を考えるべきタイミング



「働く場所」と「経営データ」を、
どのように管理するのか。
これが今年最も重要なテーマ。

高まる、天候災害リスク

- 河川の氾濫（長野県千曲川）
- ゲリラ豪雨、台風被害
- 地震による事業停止リスク

働く場所を失う（停滞する）だけでなく、**顧客台帳や営業資料、従業員のマイナンバー情報などを喪失してしまう**など災害時に経営がストップする事象が多発。



①現在の状況と背景に関して（総論・概論）

国の制度を利用して、社内変革を行うことでピンチをチャンスに

令和元年度補正予算「ものづくり補助金」、「持続化補助金」の公募が開始されました

令和2年3月10日

令和元年度補正予算で措置された中小企業生産性革命推進事業のうち、「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（ものづくり補助金）」、「小規模事業者持続化補助金（持続化補助金）」の公募が開始されました。なお、これらの補助金においては、今般の新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者に対し、採択審査における加点措置等を講じます。

ひと、暮らし、みらいのために

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

▼ 本文へ ▶ お問い合わせ窓口 ▶ よくある御質問

↑ ホーム

Google カスタム検索

テーマ別に探す 報道・広報 政策について 厚生労働省について 統計情報・白書 所管の法令

↑ ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 雇用・労働 > 労働基準 > 仕事と生活の調和 > 労働時間等の設定の改善 > 時間外労働

※補助金の詳細は商工会議所/商工会、都道府県等担当機関へお問い合わせください。

時間外労働等改善助成金（テレワークコース）



②テレワークとは？最新トレンド



②テレワークとは？最新トレンド

テレワークを阻む3つの理由

会社でしかシステムが使えない
→**システム/パソコンの縛り**

業務システムが社内サーバーや、担当者のパソコンにしかソフトウェアが入っていない場合、そもそも別の場所で作業ができません。ノートパソコンを持ち帰るとデータ紛失のリスクが有り、デスクトップならそもそも移動ができません。

対面していないと仕事ができない
→**コミュニケーションの縛り**

実際にテレワークを行うにしても、電話をつなぎっぱなしにするわけにはいかない。メールでやりとりをするにしても、リアルタイムに確認ができず、生産性が下がってしまう。ふとしたことが相談できない不満が溜まってしまう。

会社にしか資料が存在しない
→**情報の”場所”の縛り**

引き出したい情報が社内のファイルサーバーにしかない、会社のホワイトボードにしか書いてない、社長の予定は口頭でしか確認できない…などだと、仕事が進められません。「情報」が誰でも届きやすい場所に存在する必要があります。



②テレワークとは？最新トレンド

テレワークを進める・解決する3つの手段

**システム/パソコンの
縛りをなくす！**

どんな端末でも、どんなOSでも（Mac、Windows）、どんなブラウザでも（IE、Chrome）利用できるシステムを、コストをかけず実現しておく。いざという時、どんな端末でも業務ができるようにする。

**メール・電話以外のコミュニケー
ション手段を確保する！**

個々人ではプライベートでLINEを便利に使っているのに、仕事ではなぜ使えないのだろうか？ビジネス特化したLINEのようなサービスを活用して、もっとスムーズなコミュニケーションを整えられないか？

**情報を、安全に、かつオープンに
管理しよう。**

情報は会社のサーバー管理では、アクセスが制限され、いつでもどこでも閲覧ができるわけではない。外出先でもアクセスができ、災害時や停電時も作業ができるような体制を作っておこう。

②テレワークとは？最新トレンド

「会社にいないとできない」をへらすためにクラウドを活用することは必須

オンプレミス型



特定のパソコン/環境でないと作業ができない。



従業員のパソコン一台ずつソフトを入れられない



複数人で同時に利用ができないorコストがかかる

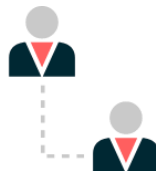
場所・端末



インストール不要



情報共有



クラウド型



場所・端末を問わず、いつでもどこでも利用可。



ブラウザを立ち上げるだけで、利用可能。



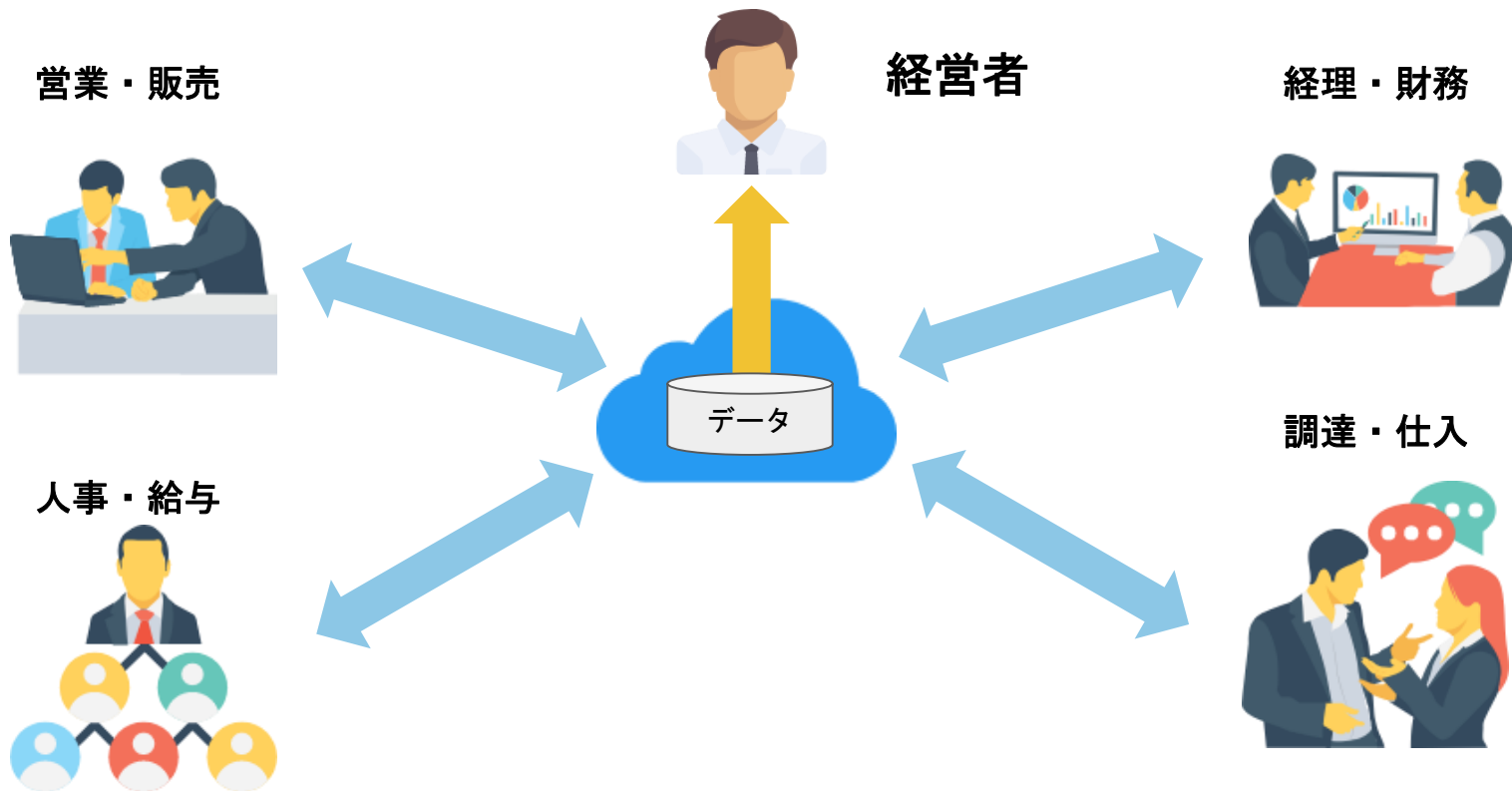
同時に複数人で作業が可能で、遠隔地でも操作。

テレワークの実現には、クラウド活用が必須

②テレワークとは？最新トレンド

中小企業でも進む、クラウド技術の活用事例

クラウド：バラバラな情報を集約し、各自がアクセスできるように管理が可能





③テレワークの進め方





③テレワークの進め方

テレワーク開始の4ステップ

①目的、ゴールの確認

なぜテレワークをするのか、クラウドサービスを導入するのかのゴールを設定しましょう。ゴールが不明瞭で「とりあえずは始める」では、効果も出ず、現場にも不満が溜まってしまいます。各社の状況を考慮してゴールを決めましょう。

②ルール(就業規則等)の確認

目的が決まったら、実際の規則を確認します。完全テレワークの場合は、タイムカードの管理、休憩時間取得の方針も重要です。規則の変更が難しければ、原則出勤した上で顧客との商談や遠方拠点とのやり取りに限定するのも良いです。

③運用体制の決定

規則やルールが決定したら、チームメンバーを決めましょう。運用方針を告知する人、利用を管理する人(IT担当)、マニュアルを整備する人、責任者等です。テレワーク開始を小さなプロジェクトと見立てて、人員を決定します。

④ルールの周知~運用開始

運用を開始するまえに、関係者に周知を行いましょう。①~③が決まっていれば、これらを通達するだけでOKです。ここで出てきた質疑や不安を解消し、実際のテレワーク開始日を決定しましょう。あとは進めていくだけです。



③テレワークの進め方

目的に即したITサービスの導入

「どこを、クラウド化するか」を定めることが大切です。
情報のクラウド化は、←のピラミッドを一段ずつ整備することがポイントとなります。

業務領域のクラウド化

会計、給与計算、勤怠管理、販売管理、等の本業/業務領域

情報管理のクラウド化

ファイルサーバー、文書共有、Word、EXCELで行っている情報管理

コミュニケーションのクラウド化

コミュニケーション(社内チャット)、WEB会議システム



すべての基本となる、コミュニケーションのクラウド化に、焦点を。

コミュニケーションのクラウド化

コミュニケーション(社内チャット)、WEB会議システム

③テレワークの進め方

クラウドを利用したコミュニケーション

いつでも、どこからでもアクセス可能な働き方



業務情報を共有して、遠隔地でも業務が進む体制

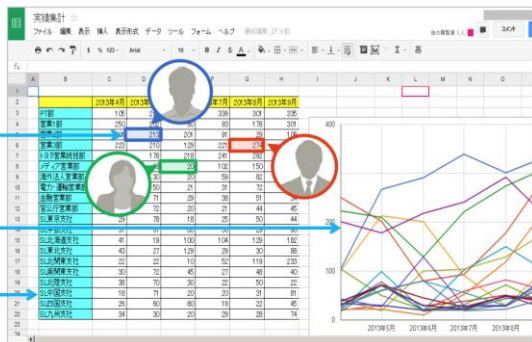
- Google 形式なら
容量無制限

- ・ドキュメント
- ・スプレッドシート
- ・スライド

- 複数メンバーで
同時編集

- 販売実績グラフも
リアルタイム更新

- 同時編集なので
マージ作業不要



※ Microsoft Officeのワード、エクセル、パワーポイント形式のインポート/エクスポートも可能です。

チャット・WEB会議コミュニケーション





③テレワークの進め方

クラウドWEB会議システムの活用

背景

□社員同士で気軽に使える会議システムが必要

- ・音質が安定しないとリアルな様子が分からずテレビ会議が成り立たない
- ・映像遅延などで会議が進まなかった経験有り
- ・1対1ではなく、複数人や複数拠点でも繋ぐ必要がある。
- ・専用マイクやカメラが必要となると初期投資がかかるが、なるべく少なくしたい



品質が安定&初期設定が少ないWEB会議ツールが必要

解決

初期設定が容易で、今持っているPCでそのまま始められるWEB会議ソリューション



ハングアウト
Meet

zoom

Whereby

設定簡易

音/画像品質

初期費用¥0



③テレワークの進め方

クラウドチャットツールの特徴

背景

□社内で「**野良**」チャットアプリの横行

- ・LINEやfacebookなどを使って、従業員同士がコミュニケーションをしている
- ・顧客の名前や商談の情報など、企業情報がチャット上でやりとりされるリスク
- ・従業員同士が、仕事上やむなくSNSで社員・取引先とつながる必要が出てきたときに、断りにくい



しかし、そのリスクがあっても、チャットは便利であり、業務上でも使いたい。

解決

“ビジネス向け”チャットサービスの活用がトレンドに



LINE WORKS

セキュリティ

情報共有

個人との分別



③テレワークの進め方

クラウドチャットツールの紹介



世界最大手のクラウドチャットサービス。世界1000万ユーザー以上が利用。グループトーク、個別メッセージ含めて生産性の高い働き方を実現できる機能が豊富で、主にPCワークが中心のビジネスで普及している。



日本国産のチャットツール最大手。IT企業などだけでなく、製造業、建設業など多岐にわたる導入実績が豊富。ITの苦手な方々でも操作しやすい設計を心がけており、機能もシンプルで使いやすい。

LINE WORKS

チャットツール最大手のLINEの関連会社。LINEのビジネス版。LINEと操作感が変わらないため、慣れ親しんだチャットを仕事でも使いたいケースで人気。LINEだけでなく、カレンダーやファイル管理なども機能として存在。



③テレワークの進め方

WEB会議ツールの紹介

zoom

急成長のWEB会議サービス。米国では昨年、WEB会議事業1本で上場を果たす。音声品質、画像品質ともに非常に高く、細い回線やスペックの低いパソコンでも安定した会議が実現できる。同時に100名に対して配信通話も可能。



ハングアウト
Meet

Googleが提供するWEB会議システム。ブラウザがchromeであれば、インストール等不要ですぐに使い始められる。無料版、有料版両方存在。スマホ、タブレット、PCそれぞれに対応。

Whereby

ブラウザWEB会議システムの大手（旧サービス名apper.in）Zoomと異なりインストール等一切不要で開始可能。ハングアウトとことなり、IEでもChromeでも、ブラウザはなんでも可能。数人で会議をスタートするには最もシンプル（※ただし、現在システムは英語のみで日本語対応していない）



③テレワークの進め方

部署を超えてコミュニケーション、個々人の情報を、組織の情報に

The screenshot shows a chat application interface. On the left is a sidebar with various chat channels: '新商品販促 プロジェクト', '経費申請関連', '営業部 資料共有チャット', '佐藤直樹', '雑談チャット', '全体アナウンス', 'スタッフ間情報共有連絡用', '鈴木裕二', '木村香', and 'マイチャット'. The main chat area shows a group chat with a message from '鈴木裕二' at 11:49: '先日お話ししていた企画書ができました！次回の新商品販促プロジェクトのミーティングはいつにしますか？' and a reply from '田中優子さん' at 11:50: '来週の木曜日は、外出が多いためそれ以外でお願いいたします'.

グループトークなら複数人で会話が可能

The chat area also shows a file upload notification: '① ファイルをアップロードしました。新規企画書 (改訂版) .pdf (4.49 KB) [プレビュー]' and a task notification: '① タスクを追加しました。今週中に企画書の確認をお願いします。 https://www.chatwork.com/#/rid163988473-1285496434111545344 [メッセージリンク]'.

個人同士のやりとりはダイレクトメッセージ

社内コミュニケーションを1箇所で

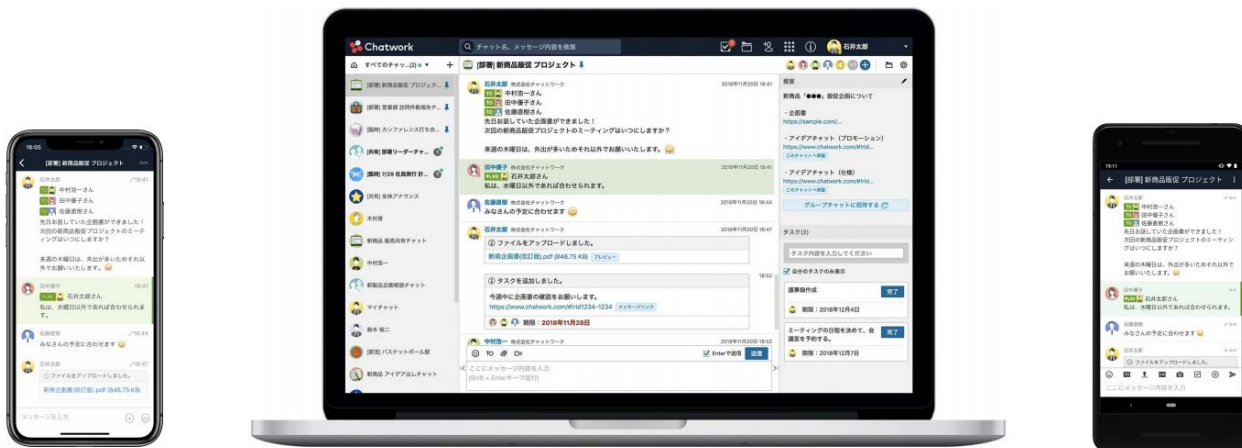
活用例)

- ・工場<->営業部のやりとり
- ・伝言メモなどの連絡
- ・社内全体お知らせの配信
- ・ヒヤリハットの報告（事故報告等）
- ・改善アイデアの議論
- ・日程調整（複数人での）
- ・社内での資料ファイルの送信/受信



③テレワークの進め方

PC、スマホなど端末、OSを使わずに利用が可能



アイデア次第で、様々な
シチュエーションで利用可能

本社

工場

介護現場

営業マン

リーダー/幹部連絡



③テレワークの進め方



当社社内での活用事例

The screenshot shows a Slack channel named "#in_最新ツール紹介". The channel header includes a search bar and icons for phone, info, settings, and search. The main content shows a message from 井領明広 (Mitsuhisa Ine) at 09:20: "会田基宏さんと一緒に、#in_最新ツール紹介 に参加しました。" (I participated in #in_最新ツール紹介 along with Mr. Motohiro Aida). Below this is a link to "https://success-mark.jp/" and a "Success Mark" badge. A description follows: "無料で使える経営分析クラウド Success Mark (サクセスマーク) freeと連携開始した分析サービス". Another message from 会田基宏 (Motohiro Aida) at 16:12 is partially visible with a link to "https://dc.kintoneapp.com/". The left sidebar shows the channel list with "# in_最新ツール紹介" selected.

コミュニケーションの “インフラ”として活用

- 進捗確認
- 知識の共有
- 困りごとの解決 (上司-部下コミュニケーション)
- 災害時などの緊急連絡

③テレワークの進め方

情報量が多い会議体はWEB会議を利用



③テレワークの進め方

テレワーク時の基礎コミュニケーション

対話/会議/議論の実施
=WEB会議ツールの利用

- ・複数人での会議開催
- ・進捗の詳細確認
- ・取引先との商談

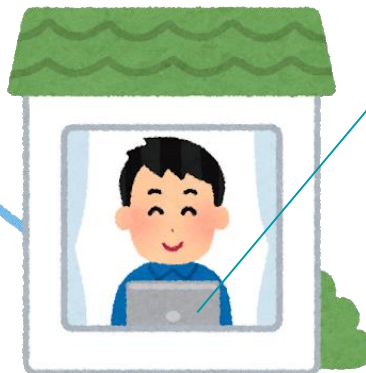
zoom



基礎コミュニケーション(文字/画像/ファイル)

=チャットツールの利用

- ・チャットで出勤確認
- ・作業内容の通達
- ・進捗確認
- ・グループでのファイル共有



 Chatwork



それぞれ**無料プラン**が必ず存在する
ので、まずは検索
→必ず、**社内テスト**に
チャレンジしてみよう



事例 有限会社トップリバー 長野県御代田町



事例 有限会社トッピーバー 長野県御代田町

社内情報をALL クラウドで実現

レタス生産法人が、人事・給与・労務経理を自動化。 新たなる時代の経営基盤を構築。



御代田町にある農業生産・出荷を行う有限会社トッピーバー。繁忙期には従業員100名を超えるまでの規模で、御代田町と富士見町エリアでレタスの生産を行う。時代の変化に合わせて、農業を変革してきた同社だが、社内の管理体制にはまだまだ課題が存在した。クラウドの力を活用して、バックオフィスも先頭にたったトッピーバーの取り組みとは----



事例 有限会社トップリバー 長野県御代田町

抱えていた課題

手入力、修正作業が膨大

業務の属人化（〇〇さんじゃないと、分からない）

紙やExcelなど非効率な管理方法が存在

数十年とやってきた古い経理や給与計算のやり方のまま、次世代(娘)に引き継がせたくない。

しかし、今の時代のやり方が何が最適か分からなかった



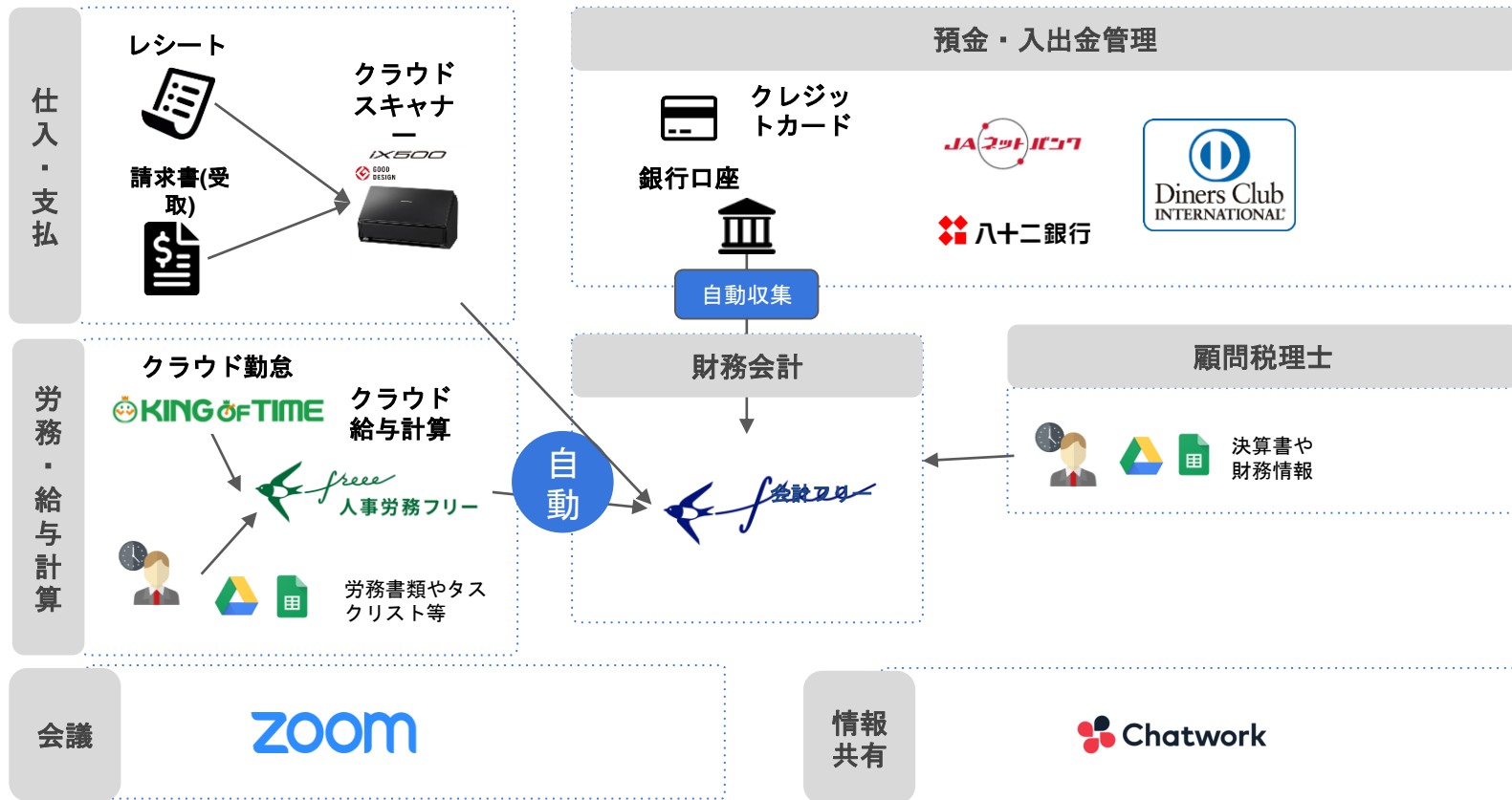
クラウドを活用した今の時代に適した経理体制にしてから、引継ぎたい！



事例 有限会社トップリバー 長野県御代田町

経理・勤怠・給与計算をクラウド上で実現

属人性を排除し、どこでも経営できる状態に





事例 株式会社岡部 富山県南砺市

テレビ会議システム（クラウド型）

17



複数拠点での
コミュニケーションをWEB
会議で実現

拠点が分かれていても、会議、打合せに時間やコストがかからない



リアルタイムレスポンス
議事録の自動作成
会議完結

セキュリティ

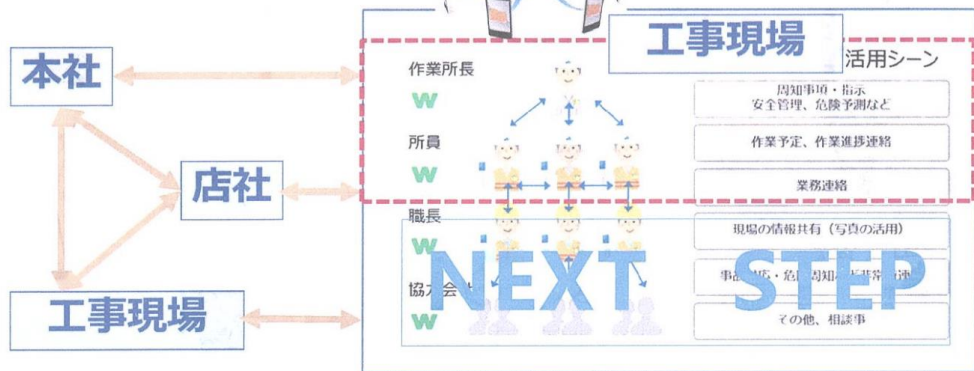
ビジネスチャット

18



仕事専用のLINE（対象は全社員）

- セキュリティ強化（暗号化と24時間監視体制）
- 画像、図面、3Dデータ等情報共有大容量ファイル
- 安否確認
- 退勤管理
- 出張申請
- 時間外業務申請



業務でLINE-WORKSを活用して社員情報共有インフラを整備



まとめ





まとめ

テレワークの実現にむけて

目的を設定し、ルールを確認・整備する

目的をきちんと設定し、社内、外部と共有しましょう。いきなりITツールの選定から入るとうまくいきません。誰が、いつ、何の業務をテレワークするのか。定義をきちんと行いましょう。

システムツールの選定と、お試し利用

使うツールを目的に応じて選定しましょう。そのうえで必ず無料プランなどを利用してテストをすることが大切です。

情報をクラウドに、コミュニケーションをチャット/WEB会議で

体制が整ったら運用の開始をしてみましょう。コミュニケーションインフラを整えて（チャット・WEB会議）実際にやってみることが大切です。